

船坂新聞

2018. 3. 10 第114号

発行：船坂新聞倶楽部

船坂新聞ホームページURL: <http://funasaka.sakura.ne.jp/>

今回のお味噌も美味しくなりますように…♪

里山学校の開業前から開催されていて、常に好評いただいている大人気企画「味噌づくり体験」の平成29年度里山学校主催分が平成30年2月10日（土）・18（日）の両日、開催されました。

18日（日）は小さいお子さんの家族連れも2組、お友達同士での参加、勇気を振り絞ってお一人での参加等々の15組が参加。ほとんどがリピーターの方でしたが初参加も2～3組いらっしゃいました。勇気をだしてのご参加、本当にありがたいことでございます<(_ _)>。



県民交流広場加工グループ代表の古藪優子さんから、味噌づくり当日作業の説明（数度の経験からか判りやすい説明と進行がもうプロなみでした(_ _)）のあと、船坂産米の米麴と塩のまぜ合せ・煮大豆をつぶして合せて揉込み・空気を締め出して作った味噌球の容器詰め（空気大敵）等が、加工グループの指導（あるいはおしゃべり？）のもと、みなさん和気あいあいの雰囲気の中、進んでいきました。

全員の味噌づくりが終了した後は、去年に仕込んだ味噌をつかって、これまた恒例の豚汁がふるまわれました。みなさん美味しそうに食されて大好評です。今回の体験に合わせて販売された米麴に去年のお味噌、それに加工グループのジャムも参加者の方がいくつか購入されておりました。これまたありがたい限りでございます。



今回の味噌はほぼ1年の間保管して（寝かせて）、今年の冬には食せる・梅雨から夏場にかけてカビができてきそうな時期には冷蔵庫に保管したほうがいいとのこと。とにもかくにも、皆さんが仕込んだお味噌が今年の冬、美味しい豚汁となって皆さんに笑顔で食していただけますように…♪

（編集長 中西 学）

Daddys Bakery
EST. 2001



〒651-1423 西宮市山口町船坂90
TEL: 078-907-3920

JIB[®]
SINCE 1978

セイルクロスがばん&こもの

JIB 船坂店



jib.ne.jp
西宮市山口町船坂310
078-595-8294

MAX BEAM
1978

cafe & live
DOG HOUSE
Funasaka



セブン-イレブン

西宮船坂店

〒651-1423 西宮市山口町船坂419
電話 078(903)1090

船坂里山学校からのお知らせ

船坂里山学校にも水仙の花も咲き、春がすぐそこ近づいている気配です。

1月より工事中だった擁壁工事も無事終わり、きれいになりました。工事中はご協力ありがとうございました。2月10日と18日の味噌づくり体験も参加された皆様に喜んで頂き、2回の体験も終わることができました。

29年度は3月10日のこんにやく作り体験で、企画事業は終了しましたが、30年度も皆様に参加して頂ける企画を計画していきますので、宜しくお願いします。

ランチ・カフェグループのお知らせ

- 3月11日(日) 船坂ランチ (おはぎの販売します)
- 3月18日(日) 船坂カフェランチ
- 3月25日(日) 船坂ランチ
(おはぎの販売します)
- 4月 1日(日) 船坂カフェランチ
- 4月 8日(日) 船坂そばランチ
(久々のそばランチです)



加工グループからのお知らせ

船坂里山学校事務所では船坂で収穫した農産物の手作りジャムを販売しています。3月11日・25日のランチの日には美味しいおはぎを販売する予定です。

船坂らっきょ・梅ジャム・ぶどうジャム・キウイジャム・ブルーベリージャム・ゆずジャムがあります。いずれも500円です。

(船坂里山学校)

船坂民話 “ひだる坊” 余話

船坂に伝わる民話のひとつに、船坂峠に出没する“ひだる坊”の話がある(話の内容は船坂新聞43号、または「やまぐちの里」(山口徳風会刊)を参照いただきたい)。

数年前、偶然にテレビ及びラジオで“ひだる坊”なる妖怪が熊野古道に出没することを知った。何でもよいから飲食物を供える、とよいなど似ている。

田辺市教育委員会文化振興課の新田氏のお話によると、南方熊楠氏全集第3巻(平凡社刊)に「東南アジアの山岳地域に伝わる“ひだる坊(ひだる神)”に由来する」と記述がある、また、田辺妖怪特集への記載や“ひだる坊”をモチーフにしたゆるキャラ「だるだる」が製作されているとのこと。

有馬中興の祖、仁西上人は熊野出身であり、多くの熊野地方からの旅人がこの話をして、それが船坂で脚色されて伝えられてきたのであろう。

(投稿 与志朗)



西洋料理/船坂

西宮市山口町船坂字北谷216番地

Tel/Fax 078-903-1158

<http://www.seiyoryori-funasaka.com/>

HPに最新情報を掲載しています

Kawahara Kobo



株式会社河原工房

〒569-0823 大阪府高槻市芝生町3-2-1

TEL 072-677-4586 Fax 072-677-4587

URL <http://www.omoikatachini.jp>

e-mail info@omoikatachini.jp

知る人ぞ知る隠れ家レストラン



癒しの森のガーデンカフェレストランAlice

〒651-1423 西宮市山口町船坂1626

TEL 078 (904) 2603

パースデーケーキをお宅までお届けします。

(山口町内 無料配達いたします。)

船坂住民数珠つなぎ

今回は船坂川沿いに事務所がある「株式会社古材問屋」の代表、明木哲生さんのご登場。古民家への想いや古民家族の事など、話が盛沢山なので早速スタートです(;^_^)。



株式会社 古材問屋

651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂280

Tel:078-903-5314 Fax:078-903-5319

<http://www.kozaidonya.com>

—古材問屋が船坂にきて何年になりますか？

明) もう12年目になります。私自身は夙川に住んでいる45歳、古材問屋以外に設計の仕事もしています。山口県の岩国育ちで、建築の勉強をした後、好きな建築物を全国巡りしていて、街並みが気に入った神戸に住みはじめた時に阪神淡路大震災にあったんですね。そこで復興に役立ちたくて設計事務所に勤めました。

—震災が人生の転機になったんですね。

明) 数年後、フリーで活動していた時に名塩で古材を扱う仕事に呼ばれ、その時のスタッフで古材問屋を立ち上げて、そこに私も一番下っぴとして参加しました(笑)。船坂に移ったのは全くの偶然で、すぐそばに古民家がたくさんあるなんて知りませんでした。

—船坂の「古民家」と「古材問屋」、それに新聞連載中の「古民家族」との関係がよく理解出来ていません…(汗)。

明) 古材問屋に武庫川女子大学の一人の学生が、卒論で古材研究をしに来たのがそもそもの始まりでした。同じ頃、5隣保古民家の所有者さんから古材問屋に古民家の取扱い相談があったので、古建築の研究材料としての古民家利用を思いつき、学生に「どうする？」って聞いてみたら「やってみよう」との答え。私は古建築を学んでなかったのですが、お客様だった河原工房に相談したところ、「お手伝いしますよ」とのお答えだったので「じゃあ、やってみようか」と(笑)。なので、武庫川女子大の学生中心ですが、学校自体は関わっておらず、授業や単位も取れません。「やってみよう」と集まった活動団体が主催者で、古材問屋や河原工房がサポートをしています。その活動団体の名称が「古民家族」なんです。2007年3月18日に活動を開始し、10年が過ぎました。今では一般の参加者も増えて立派な活動となっています。

—2隣保の古民家との関係は？

明) 活動中、古民家の屋根にいた時、虫の知らせか2隣保古民家が解体されるんじゃないかとふと思ったんです。それで調べてみたら解体手続きが実際に進んでいました(苦笑)。急遽、私とその古民家をお借りするので、壊さないでほしいとお願いしました。

—「古民家」へのこだわりの理由は？

明) 震災体験後、木造で安全な良い家は何かをずっと考えていて、その答えが実は「古民家」だったんです。今の法律の建物は強度をどんどん増していく西洋の考え方、「在来工法」が主流となっていますが、古民家は千年以上前から、地震が多い日本で先達たちが生み出した技術を集約した「伝統工法」で造られていて、建物が揺れることで地震力を逃がし、皆さん信じられないとおっしゃるのですが、理論上では倒壊しないと言われていたんですよ。それに、すべて天然材で出来ていて、材料は使い回しが可能で、体や環境にもやさしい、日本の風土にあった優れた建物なのですが、現代では法律の構造防火の問題で新築することは、ほぼできません。今ある古民家を大切にしたいんです。なので、ただ古いから残したいんじゃないで、これからの住宅のお手本となってほしいから、古民家を残したいと思っていますよ。

(インタビュアー：中西 学)



株式会社 古材問屋

651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂280

Tel:078-903-5314 Fax:078-903-5319

<http://www.kozaidonya.com>



ガレージ&カフェ ペニーレーン

〒651-1423 西宮市山口町船坂字北谷206

TEL (078) 904-0617 FAX (078) 907-2340

<http://www.penny-lane.jp/>



株式会社 加登

☎ 078-904-3843

Tel:1-2943 西宮市山口町船坂710-4

重石のことならお任せください



善照学園 ほっこり日記



こんにちは！善照学園です★

2月は節分やバレンタインデーなどのイベントがありました。子ども達は、それぞれワクワク・ソワソワした時期だったように思います♪

2月の後半には、ボランティアで来てくれたフィーリングアートというものに子ども達が参加しました。綺麗な色の光を見ながら、綺麗な生の歌声を聞かせて頂き、穏やかな時間を過ごしました。心も感性も豊かになったひと時となりました。
(善照学園)

卒業おめでとう！

今春、船坂地区から斎藤掌くん、中村志優人くん、山真幸と、善照学園から3人の計6人が山口小学校を卒業します。

息子と同級生ということで、入学当初からずっと見てきた子たちで、最近になって声変わりをしたり、急に背が伸びたりと、その成長ぶりに驚かされます。1年生の頃はまだまだあどけなかったけれど、今では下級生の面倒を見たり、すっかりお兄さん・お姉さんとしての一面がよく見えるようになりました。でも変わらず、無邪気に話しかけてくれるのが、とても嬉しいです。中学生になっても、楽しい出来事がたくさん訪れますように！

本当に卒業おめでとう！

(編集委員 山有里)

古民家族 活動中！ vol. 15



こんにちは！古民家族です！

今月は、1月に淀川で刈らせていただいた茅を屋根裏に上げ、午後からは畑で麦踏みを行いました。茅上げは、前日の雨の影響で茅が濡れてしまっていて、茅を干すという予想外の展開となりましたが、麦踏みはとても楽しく行え、あっという間に終わりました。

次回の活動は3月11日(日)です。お世話になった先輩方へのイベントを行います。ぜひご参加ください！メール kominkazoku@gmail.com

(古民家族)

★船坂のサークル活動★

[バレーボール] 水19:30 [テニス] 土日9:00 [カラオケ] 第4土(H28/4~休部中)
[ヨガ] 月10:00 火19:30 [ゴルフ] 年3-4回 [趣味作品] 常設展
[グラウンドゴルフ] 水・金 9:30 県民広場 → [加工品] [ランチ] [カフェ] [そば]

calendar (3/10~4/14)

3/10	11	16	18	22	24	25	31	4/1	4	8	14
土	日	金	日	木	土	日	土	日	水	日	土
こんにゃく作り体験	船坂ランチ	まちづくり事務局会議	新聞編集委員会	船坂カフェランチ	老人クラブ定例会	自治会定例会	船坂ランチ	まちづくり会議	船坂カフェランチ	船坂そばランチ	自治会定例会

編集者のつぶやき

先週から少し暖かくなりました。今シーズンは厳冬で、冬来たりなば春遠からじ…と耐え、水道管の心配をする回数が例年に比べて多かったという印象です。

しかし、そのおかげか冬のオリンピックにより臨場感が加わったような気がします。沢山の感動を貰いました。パラリンピックがあり、もう2年後には東京オリンピック。春よ来い。(編集委員 塩貝 聖子)

珈琲

ベルク

西宮市山口町船坂1648
TEL 078-903-1172

年中無休 10:00~20:00
~各種イベント・パーティ承ります~



Little Lanka

スリランカ レストラン

651-1423 西宮市山口町船坂1380-1
TEL:078-595-8727

Mail: little.lanka@ybb.ne.jp
(定休日: 木曜日・第3水曜日)

cafe to yado
CHIKUWA

◎石窯PIZZA&CAFE
◎お料理教室 CHIKUWA with kitchen

西宮市山口町船坂302-1
TEL:078-907-5070

<http://chikuwa-cafetoyado.com/>